

科目	単位	時間	履修学年	講師名
精神看護援助論Ⅱ	1	30	2	
ねらい	<p>精神に障害のある対象を理解し、精神の健康問題に直面している対象の、治療過程に応じた看護について学ぶ。</p> <p>疾患や症状によってもたらされる日常生活のしづらさを理解し、必要な援助を学ぶ。</p> <p>精神看護における安全管理について学ぶ。</p> <p>精神科以外での精神看護について学ぶ。</p>			
回数	授業内容	授業方法		
1回目	1. 精神疾患をもつ対象への看護 (第12章)	講義		
2回目	1) 精神科における身体のケア	講義		
3回目	2) 疾患・症状に応じた看護	講義		
4回目	① 統合失調症、気分障害、神経性障害、身体表現性	講義		
5回目	障害、生理的障害、器質性精神障害、てんかん 等	講義		
6回目	② 不安状態、抑うつ状態、幻覚・妄想状態、思考内	講義		
7回目	容と思路の障害、強迫障害 等	講義		
8回目	3) 診察・検査及び治療に伴う看護	講義		
9回目		講義		
10回目	2. 精神看護における安全管理 (第10章, 13章)	講義		
	1) 安全な環境とリスクマネジメント			
11回目	3. 回復を助ける援助技術 (第9章)	講義		
12回目	1) 治癒と回復	講義		
	2) 精神科におけるリハビリテーション			
13回目	4. 地域における精神看護 (第10章)	講義		
	1) 地域生活の支援			
	2) 退院支援			
	3) 就労支援			
	4) 家族の支援			
14回目	5. リエゾン精神看護 (第14章)	講義		
14.5回目 (45分)	6. 看護師のメンタルヘルス (第16章)	講義		
15回目 (45分)	終講試験	試験		
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学② 精神看護の展開 (医学書院)			
評価方法	筆記試験 (1時間【45分間】: 100点)			
備考				